

【町長】

<p>通告順</p>	<p>3</p>	<p>質問 議員</p>	<p>畑地議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>ポストコロナにおける外国人観光客への対応は</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>政府によると令和4年6月中旬からの外国人観光客受け入れ再開にあたり、旅行事業者や添乗員向けのガイドラインの原案が提示されて、観光事業が本格的な動きをはじめめる時期に来ています。</p> <p>本町における観光事業では、夜高あんどんのような人流の多いものは別途感染防止指針を策定して対応することが重要かと思えます。</p> <p>本町の特徴として密にならない環境でゆったりと観光できることを周知して、一人でも多くのファンを獲得して欲しいと思えます。</p> <p>そこで、沼田町を訪れる方々がポストコロナで増加することを想定し、特に外国人観光客（インバウンド）への対応が充分であるのか、不足があればどのように誘致し対応するか観光への戦略を聞きたい。</p> <p>町長</p> <p>① 本町におけるコロナ禍以前からの外国人観光客の状況と、現状で国別に対応可能な状況なのか。</p> <p>② タブレットでの観光案内や観光スポットごとに QR コードなどの案内を増やしインバウンドへの受け入れを促進してはどうか。</p> <p>③ 地域おこし協力隊に他国の方を配置している自治体もあります。沼田町におけるインバウンド戦略は何か。</p>		

ICT等を活用した観光地のインバウンド受入環境整備の高度化

観光庁(参事官(外客受入担当))：224百万円

訪日外国人旅行者の周遊の促進・消費の拡大を図るため、ICT等を活用した観光地の受入環境整備を支援する。

■インバウンド周遊環境の整備



- 観光スポットの多言語化
 - 無料W-Fiの整備
 - AIチャットボットの導入
 - 公衆トイレの洋式化、洗面器の自動水栓化
 - 観光案内所等の整備・改良
 - キャッシュレス化
 - ICTを活用したゴミ箱の整備
 - ワークेशन環境の整備
 - 段差の解消
- 等

徒歩によるまちなか周遊

- ・ 徒歩での観光スポット・商店街巡り、食べあそび、その地域ならではの催し、夜のまちあるきなどを楽しむ環境を整備

- 賑わい拠点となる屋外広場の整備
- ナイトタイムエコミー環境の整備
- 混雑状況の見える化



ナイトマーケット



町並みのライトアップ



レンタカー・レンタサイクルによる広域周遊

- ・ レンタカーやレンタサイクルでの観光スポット巡り、コト消費などを楽しみ、滞在できる環境を整備

- グランピング環境の整備
- EV急速充電器の整備



■古民家等の観光資源化



■観光振興のための無電柱化



■先進的なサイクリング環境整備

- 走行環境整備
- 受入環境整備
- 魅力づくり
- 情報発信



多言語案内看板



サイクルラックの設置

■歴史的観光資源の高質化

- 建築物・空地等の美化化・緑化、除却等



歴史的な町並みの景観に配慮した建造物

訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業

観光庁(参事官(外客受入担当))：2,706百万円

観光地、宿泊施設、公共交通機関の各場面において、訪日外国人旅行者がストレスフリー・快適に旅行を満喫できる環境及び災害など非常時においても安全・安心な旅行環境の整備を図るため、多言語での観光情報提供機能の強化、無料Wi-Fiサービスの整備、キャッシュレス決済の普及、バリアフリー化の推進、感染症対策の充実、非常時における多言語対応の強化等に関する取組を支援する。

また、訪日外国人旅行者の更なる消費拡大・満足度向上に向けて、インバウンドベンチャーのノウハウ・技術の活用等、地方の観光の現場における新たな取組の促進を図る。

○観光施設等における安全・安心の向上に向けた取組を支援

■災害時の避難所機能の強化

非常用電源装置の設置 防災トイレの整備 無料Wi-Fiの整備 等



■災害時・急病時の多言語対応強化

デジタルサイネージの整備 翻訳機器等の整備 等



■感染症対策の充実

アクリル板の設置 足踏式手指消毒器等の設置 サーモグラフィー等の導入 等



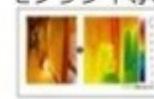
○宿泊施設での滞在時の快適性の向上に向けた取組を支援

■基本的ストレスフリー環境整備

無料Wi-Fiの整備 案内表示の多言語化 タブレット端末の整備 決済端末等の整備 等



サーモグラフィー等の導入



DXを活用した非接触型チェックインシステムの導入(※)



※これに付帯する宿泊情報管理システム等を含む

等

■バリアフリー環境整備

客室のバリアフリー化 浴室のバリアフリー化 食堂の段差の解消 トイレのバリアフリー化 等



混雑状況の「見える化」



○移動に係る利便性及び快適性の向上に向けた取組を支援

多言語表記 多言語案内用タブレット端末等の整備 無料Wi-Fiの整備 トイレの洋式化及び機能向上 全国共通ICカード、QRコード決済等の導入 移動円滑化 感染症対策 等



等

【補助率】 1/2、1/3 等

国交省観光庁HP 令和4年度予算より

【町長】

<p>通告順</p>	<p>4</p>	<p>質問 議員</p>	<p>長野議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>老朽化した施設のユニバーサルデザイン化は「今」だ</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>ユニバーサルデザインの時代が訪れています。ユニバーサルデザインとは「みんなにやさしいデザイン」という意味です。わが沼田町には、子どもから成人、高齢者、男性・女性、外国人、車いすを利用する人、障がいのある方、外見では分かりにくい障がいをお持ちの方、妊産婦、歩行器を押す人などが住んでいます。</p> <p>一方で、住みたい田舎ベストランキング最高位とはいえ、施設の老朽化や住む人にやさしくない状況が、駅、体育館、一部のコミュニティセンター、高齢者住宅などに散見されます。</p> <p>第6次総合計画の重点目標「いつまでも幸せに暮らせるまちづくり」に沿って、老朽化施設の、ユニバーサルデザイン化に着目し、希望をもって安住の地としてもらうために、着手するのはまさに今ではないでしょうか。町長の考えを聞きたい。</p> <p>(1) 駅、体育館、旭町コミュニティセンター(毎月開催される「サロン」会場)などのバリアフリーをどう考えるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧規格の角度の改善やスロープ化を。 ・段差のある「トイレ」の改善を。 ・使う人にやさしい「手すり」の増設を。 <p>(2) 「いつまでも幸せに暮らせるまちづくり」をどのように考え進めるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・床下に雪解け水のたまる高齢者住宅の環境改善を。 ・土壌入替えで家庭菜園や加工用トマトの栽培など高齢者の生きがいを。 <p>(3) 高齢者施設の顔ともいえる町内外の人々が行き交う駐車場の整備を。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旭寿園前の未舗装の駐車場をどう考えるか 		

★老朽化した施設のバリアフリー化をどう考えるのか

石狩沼田駅



町民体育館



旭町コミュニティーセンター



段差(旭町コミュニティーセンター)

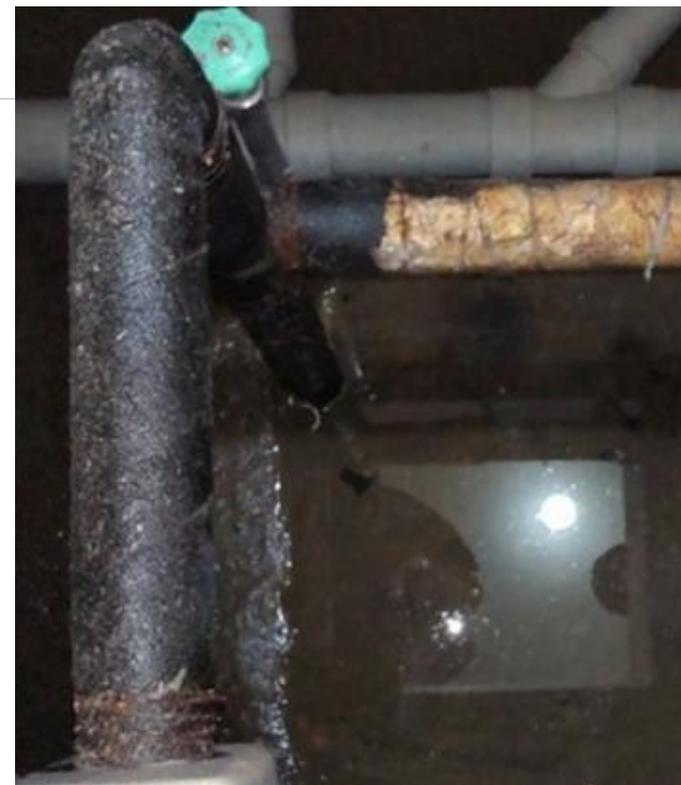


- ① 旧規格の階段 ②室内のつまづき易い段差 ③角度のきつい玄関階段と中央に欲しい手すり

★ユニバーサルデザインの時代の住環境を！（旭町高齢者住宅）



石ころだらけ土壌のため生育不十分。
土の入替えで家庭菜園、加工用トマト栽培など
「生きがい」となるのでは。



雪解け水のたまる床下の
上で過ごす数か月の現状

★高齢者施設の顔「町内外の人々が行き交う」 駐車場

旭寿園前の駐車場・・・面会家族や職員が使用する未舗装のままの駐車場



整備された駐車場(イメージ)

